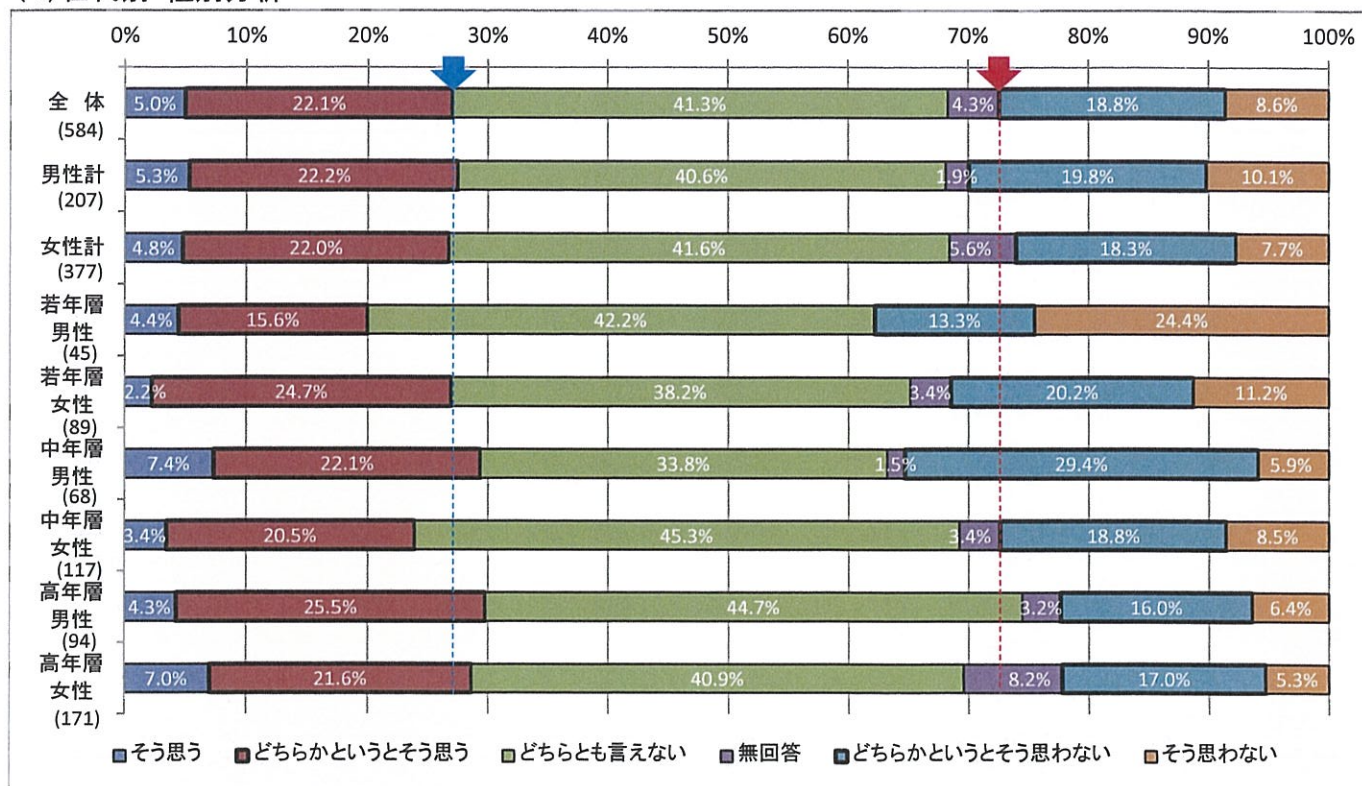


## 5 市民生活の安全

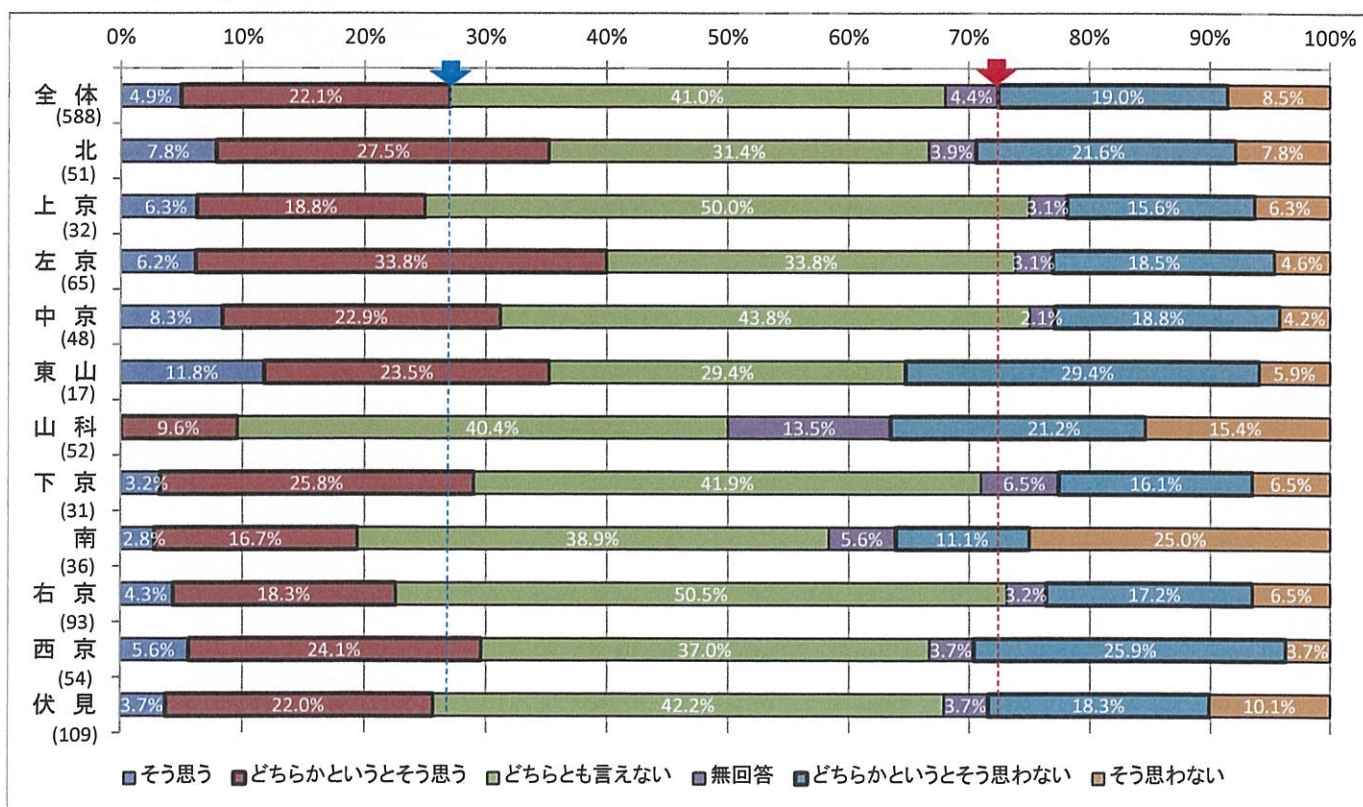
- 22 犯罪や事故など万が一のことがあっても、お互いに助け合えるまちである。
- 23 事故や犯罪を防ぐための自治会や警察、京都市などの取組により、安全にらせるまちになっている。
- 24 悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害を救済するしくみが整っている。
- 25 消費生活に関する情報や知識を備えた自立した消費者が増えている。

## 22 犯罪や事故など万が一のことがあっても、お互いに助け合えるまちである。

### (1) 世代別・性別分析



### (2) 居住区別分析



### (3) コメント

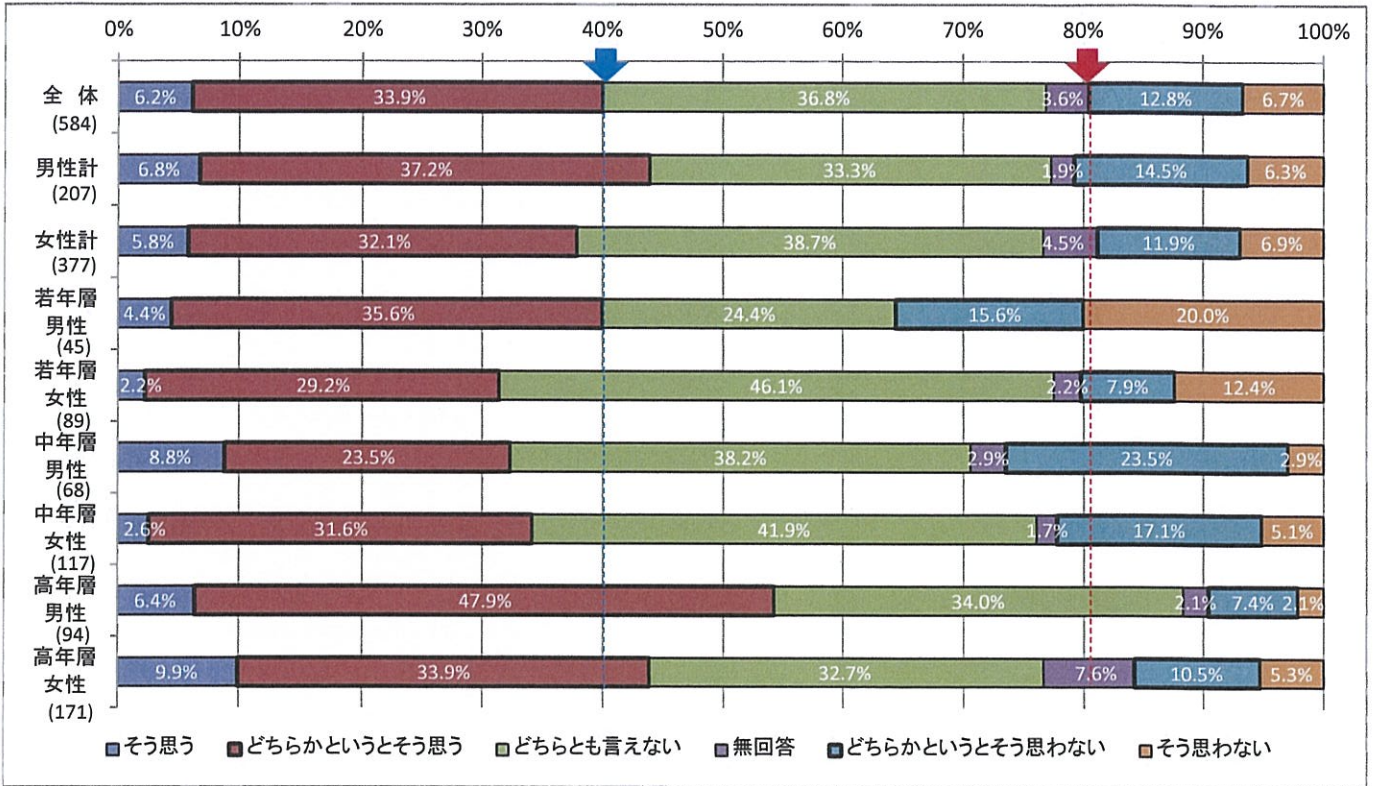
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合では、大きな差は見られなかった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び中年層男性において高かった。

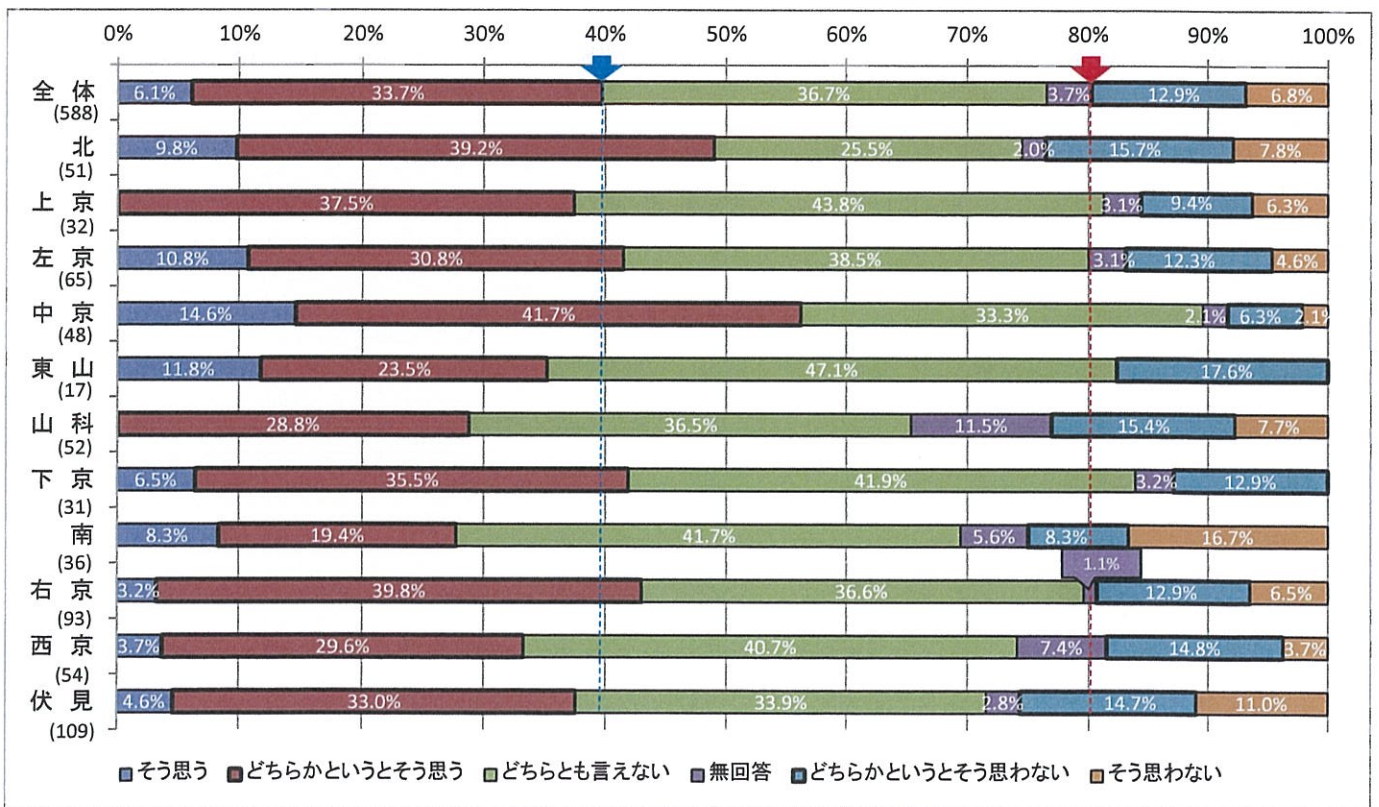
居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、左京区、北区及び東山区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、山科区、南区及び東山区において高かった。

23 事故や犯罪を防ぐための自治会や警察、京都市などの取組により、安全にさせるまちになっている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

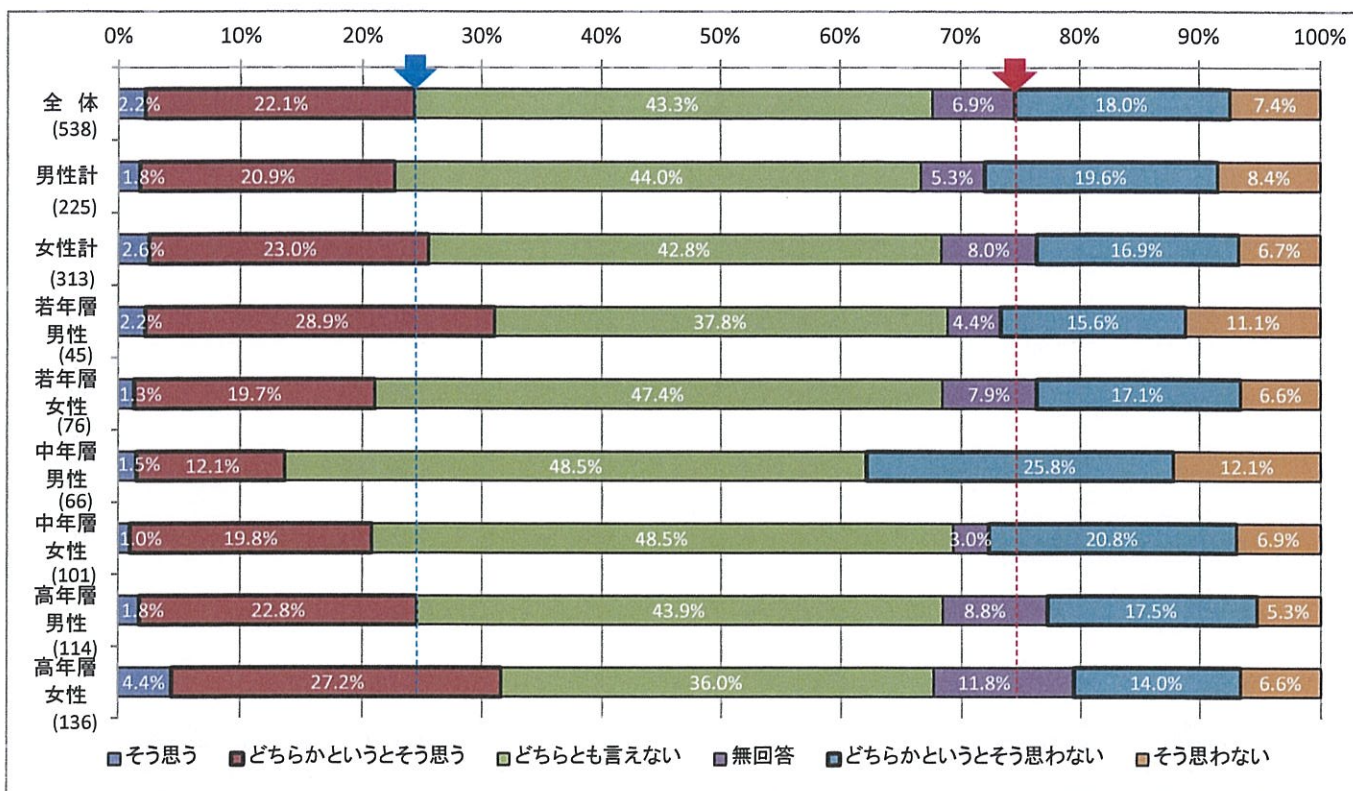


(3) コメント

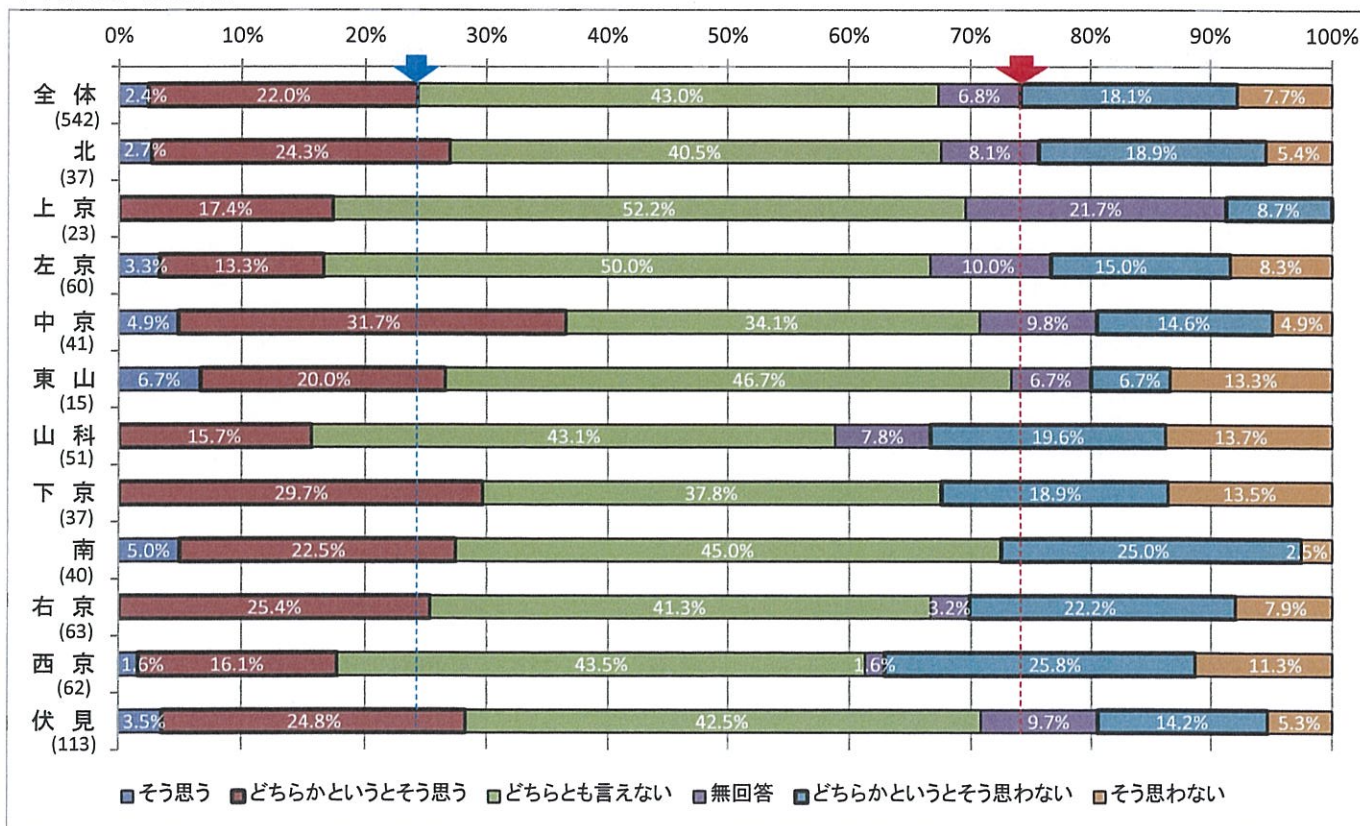
全体的には、肯定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、男性の方が肯定的な回答の割合が高かった。  
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層男性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び中年層男性において高かった。  
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、中京区及び北区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、伏見区及び南区において高かった。

## 24 悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害を救済するしくみが整っている。

### (1) 世代別・性別分析



### (2) 居住区別分析



### (3) コメント

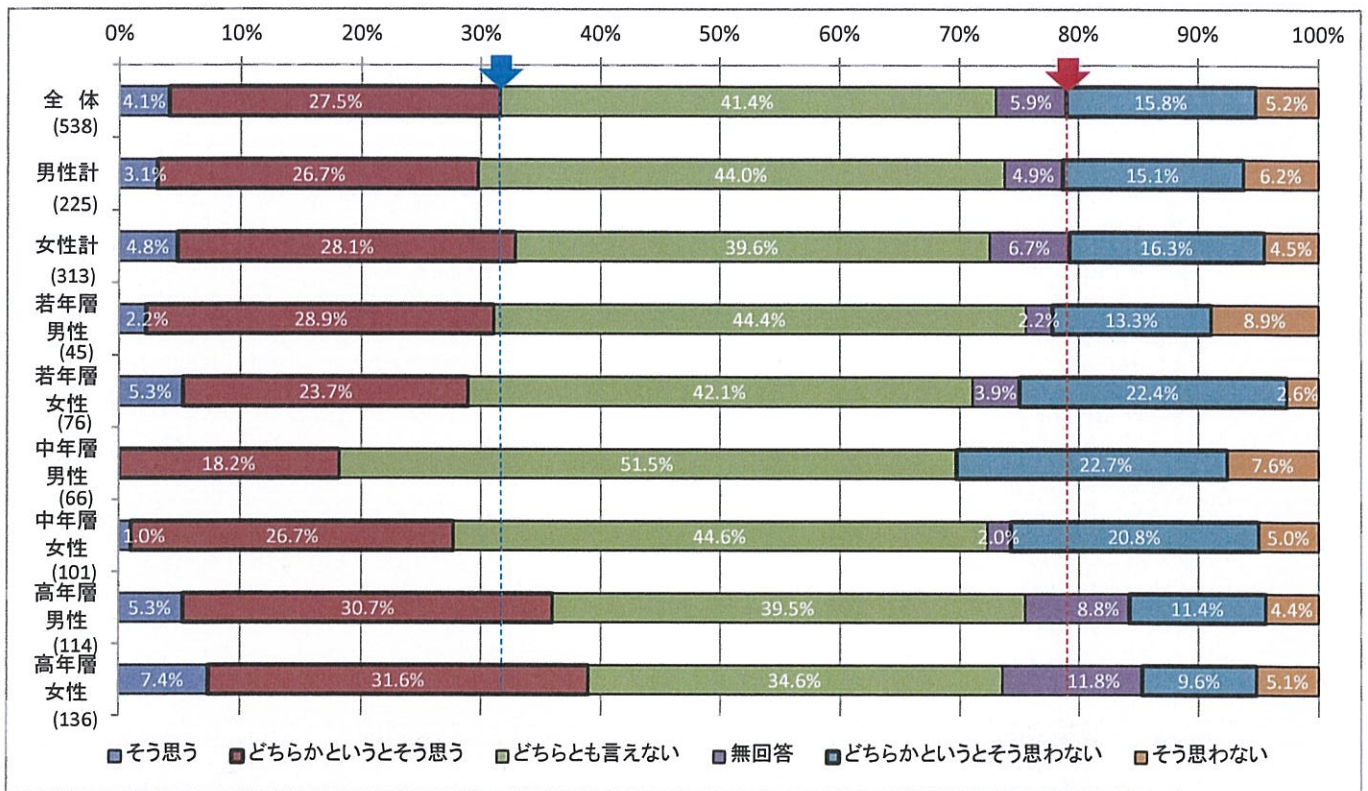
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性及び若年層男性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層男性において高かった。

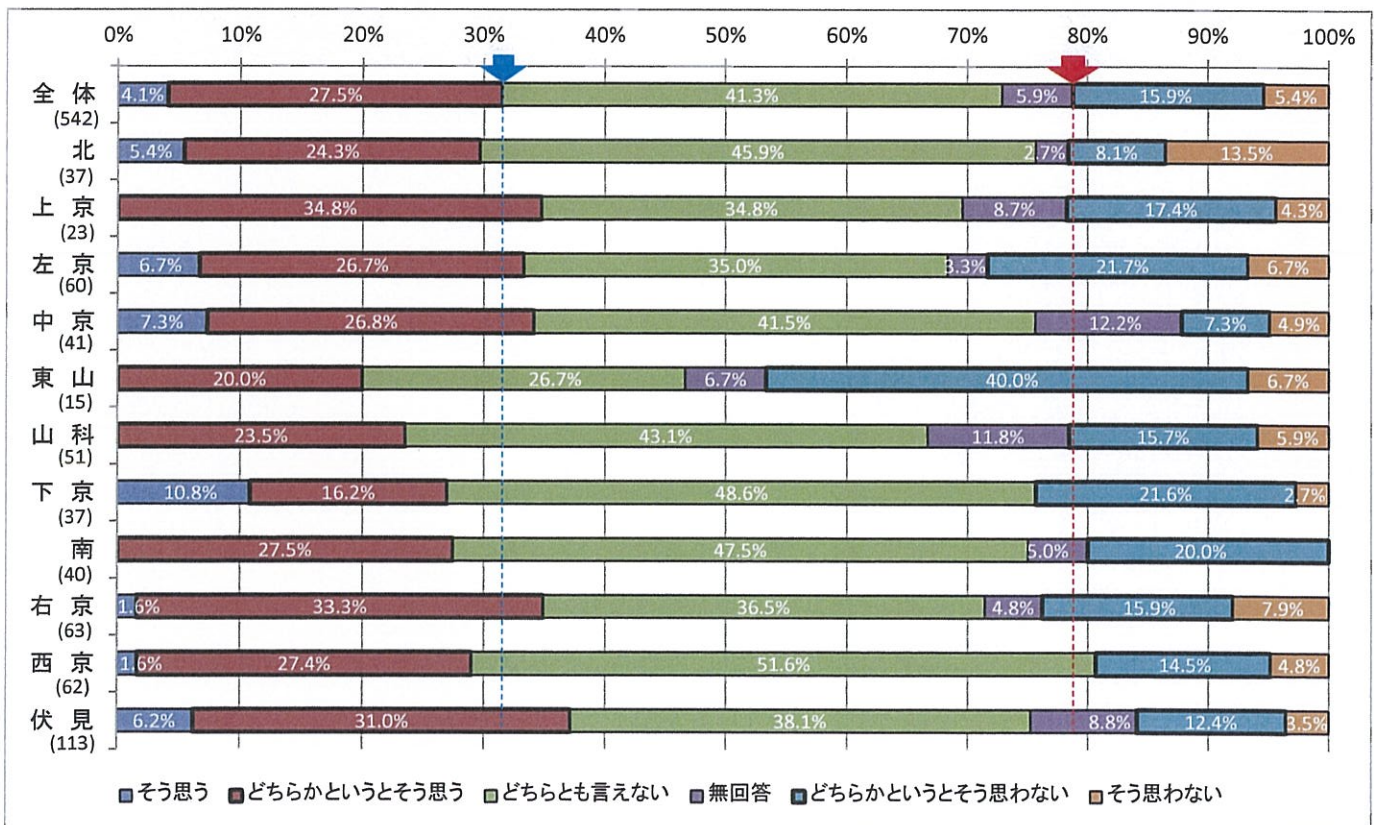
居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、中京区及び下京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、西京区、山科区及び下京区において高かった。

## 25 消費生活に関する情報や知識を備えた自立した消費者が増えている。

### (1) 世代別・性別分析



### (2) 居住区別分析



### (3) コメント

全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層男性において高かった。

居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、伏見区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、東山区及び左京区において高かった。